

取り組むこと

1 「ふるさと城東」をつくろう **まちづくり**

従来からの地域団体や支援機関などによる活発な活動を基盤に、地域福祉活動への多様な主体の参画・連携・協働を進めることでつながりを深め、誰もが愛着を持てる「ふるさと城東」をめざします。

- 1 だれもが孤立しない豊かな地域をつくろう
- 2 地域の福祉活動をさらに発展させよう
- 3 校下における地域福祉アクションプラン **45** を活性化させよう
- 4 いろいろな団体、組織と協力しよう

2 次世代の地域福祉の担い手を育てよう **人材育成**

長年つちかわれてきた助け合い・支え合いの「気風」を継承しながら、分野や領域にとらわれずに、地域における豊かな人材が活躍できる仕組みづくりを進めます。

- 1 地域の人材を発掘しよう
- 2 新たな担い手を育成しよう
- 3 城東区の福祉の伝統を未来に継承していこう

3 安心安全のネットワークをつくろう **防災・セーフティネット**

各校下における防災意識の高まりや日頃の見守り活動の重要性などをふまえ、見守り相談室 **46** などの各関係機関と連携しながら、配慮や支援が必要な住民の把握、誰も取り残されない、孤立を防ぐ取り組みに力を入れます。

- 1 災害が起きてても、誰もが安全な避難・安心な避難生活ができる地域をつくろう
- 2 支援が必要な人を早期に見つけ、孤立死を防ごう

4 どんな問題も解決できる相談支援の体制をつくろう

相談支援ネットワーク

従来からの福祉分野ごとの相談窓口に加え、地域における、状況やニーズに応じた専門的な相談体制づくり、専門機関の分野・職種横断的なつながりづくり、多様な当事者・家族のつながりづくりを進めていきます。

- 1 困り事があれば身近で相談できる仕組みをつくろう
- 2 専門相談機関の連携を強化しよう
- 3 地域の様々な担い手のネットワークを拡げよう

5 一人ひとりの人権を大切にしよう **権利擁護**

後を絶たない深刻な虐待ケース、悪質な訪問販売や詐欺などを念頭に、一人ひとりの人権が損なわれることのないような、多様な目線での仕組みづくり、関係づくりを進めます。

- 1 虐待のない地域をめざそう
- 2 一人ひとりの生活をまもろう
- 3 福祉サービスの質を高めよう

